

# 睡眠薬の院内フォーミュラー

作用機序		第一選択薬	第二選択薬	第三選択薬	対象外（院外限定採用）
オレキシン受容体拮抗薬		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">デエビゴ錠</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">ベルソムラ錠</div>			
メラトニン受容体作動薬		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">ロゼレム錠</div>			
非ベンゾジアゼピン系	超短時間型		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">エスゾピクロン錠 (先発：ルネスタ)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">ゾルピデム酒石酸OD錠 (先発：マイスリー)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">ゾピクロン錠 (先発：アモバン)</div>
ベンゾジアゼピン系	超短時間型				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">トリアゾラム錠 (先発：ハルシオン)</div>
	短時間			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">プロチゾラムOD錠 (先発：レンドルミン)</div>	<div style="border: 2px solid red; padding: 2px; text-align: center;">リスミー錠</div>
	中間			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">ベンザリン錠</div>	<div style="border: 2px solid red; padding: 2px; text-align: center;">フルニトラゼパム錠 (先発：サイレース)</div>
	長時間				<div style="border: 2px solid red; padding: 2px; text-align: center;">ドラール錠</div>

※2022年3月 同種同効薬絞り込みにより  
院内採用薬から変更

## 【補足】

- 1) デエビゴ錠は一包化、粉碎可能な製剤です。（ベルソムラ錠は製剤の安定性が悪いため一包化、粉碎ともに不可です）  
また、デエビゴ錠はベルソムラ錠と比較して薬物相互作用の少ない製剤です。  
なお、重度肝機能障害患者に対してデエビゴ錠は禁忌、ベルソムラ錠は慎重投与となっています。
- 2) ベンゾジアゼピン系薬剤は、第一選択薬が効果不十分な場合に使用を検討すること。  
また、漫然とした継続投与を避け、少なくとも3ヵ月ごとに、減量・中止が可能か検討すること。  
なお、急激な減量や投与中止により離脱症状があらわれることがあるので、投与を中止する場合は、症状を見ながら現使用量の1/3位を2週程度かけて、徐々に減量してください。
- 3) 麻酔前投薬はベンゾジアゼピン系のみ適応を有します。